

中村発

NH

すこやか通信

2014.7.9

No.20

すこやか通信 20号

院長 中村 隆

病院創立50周年を控えた2004年12月15日、“中村発すこやか通信”の第1号が生まれました。その前年に明治通りの京島交差点にたたく新館が落成、病院の理念をかけたるとともに“地域の方々に様々な健康の情報を提供し、且つ皆様との交流を深める”目的でこの広報誌は発刊されました。それから10年、今回で20号となります。



写真や記事を読み返しますと、院内やスタッフの紹介、先生達による医療の豆知識、地域の話、医療連携勉強会や研究発表会の様子など当時の様々なことが思い出されます。広報誌の充実も評価されて開院50周年を迎えた2006年には日本病院機能評価機構の認定病院となりました。2009年からはスカイツリーが少しずつ高くなる様子とともに、最新医療機器や電子カルテシステムの導入などの話題も掲載させていただきました。

栄養科のおすすめメニューを心待ちにしてくださる方々や新しいMRI装置での検査をお願いしますと“すこやか通信”をにぎりしめて持参して下さった患者さんもおられ、この広報誌が少しでも地域の皆様のお役に立っていることを感じ大変うれしく思います。

御愛読くださる皆様、取材などでご協力頂いた方々に感謝いたしますとともに、今後とも地域の皆様に様々な健康の情報を提供し、且つ交流を深めるための広報誌として発展させていきたいと考えております。

写真の先代中村晃一理事長は2007年12月1日に急逝“20号おめでとう”と天国で言ってくれていると思います。



中村発すこやか通信創刊号

【理念】

誠心を持って医業を行い、常に医術の向上をはかり、誠実に実行します。

【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。

- ①地域の医院・診療所との連携を密にし、24時間診療体制をとっています。
- ②生活習慣病の予防及び地元企業に働く人々の健康管理に専門的な見地から寄与します。

● 形成外科ってなんですか？ ●

形成外科は比較的新しい科で、形成外科という診療科を持たない国公立病院も少なくありません。大学病院でさえ未だ形成外科を持たないところもあるぐらいで、一般の方々の認知度が低いのも無理もないことです。それでは一体形成外科とは何をしている科なのでしょう。形成外科は外科系診療科の中の一専門分野であり、この中で、形成外科は主として、機能回復とQOLの向上を目的とする専門外科です。形成外科には大別して二つの専門領域があります。一つは、組織の異常、変形や欠損などの「疾患」を治療対象とする「再建外科」であり、もう一つは、疾患とは言えないが、ご自身が大変気になっている微妙な形状を治療対象とする「美容外科」です。再建外科は「生まれつきの、またはけがや癌などで変形したり失われた体の表面や骨の異常を、機能の回復のみならず形も正常に近い状態に再建し、QOLの向上に貢献する」専門領域です。また、「美容外科」は、客観的には病気と認められない細微な形態変化を外科的に修復して、生活の満足度を向上させる専門分野と言えます。形成外科は上記のように、特定の臓器の病気を治療対象とする外科ではなく、全身のあらゆる部位の異常や形態変化を治療対象としていますので、他の診療科と多くの境界領域や重複領域を持っています。



また特殊な材料、手技を用いて傷を目立たなくする縫合法や、顕微鏡を使用した組織移植などの手術が特徴的です。レーザーや手術用顕微鏡がない施設では、それらを使った治療はできません。

具体的には主に以下に記してある疾患に対し治療を行っています。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. あざ、ほくろ、その他の皮膚腫瘍（良性・悪性） | 6. 体表に関連した先天異常 |
| 2. 顔面の打撲、骨折 | 7. 褥瘡および皮膚の潰瘍 |
| 3. やけどおよびその後遺症 | 8. 指切断を含む手の外傷 |
| 4. 傷跡の治療（機能障害を認めるもの） | 9. 癌切除後の再建 |
| 5. 切り傷、擦り傷等の外傷 | |

ご不明な点は担当医に遠慮なく御相談ください。

院内研究発表会

看護科教育委員会主催による『第4回院内研究発表会』を、去る平成26年3月15日(土)に開催いたしました。以下の演題が発表されました。



〈演題〉

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ①特別演題「忘年会 おつまみプレート」 | 栄養科 |
| ②病棟業務における薬剤師の貢献出来ること | 薬剤科 |
| ③CVルート安全管理 | 2階病棟 |
| ④拘縮のある患者の褥瘡ケアを通して | 4階病棟 |
| ⑤喫煙・禁煙に対する意識と現状 | 外来看護科 |
| ⑥個別性のある口腔ケアの選択・実施について | 3階病棟 |
| ⑦経鼻内視鏡検査の前処置の統一と改善 | 放射線科 |
| ⑧薬剤管理表の不都合点の明確化と誤薬との関連性の検討 | 5階病棟 |
| ⑨SSI（手術部位感染）発生率0（ゼロ）を維持する対策 | 手術室 |
| ⑩「電子カルテと医事コンピューターの整合性について」外来編 | 医事課 |
| 「保険請求についての査定」病棟編 | 医事課 |
| ⑪プロトンピン時間（PT）の採血量が検査結果に与える影響 | 検査科 |
| ⑫口腔ケア時の保湿剤使用の効果 | 6階病棟 |



看護科だけでなく、薬剤科、放射線科、検査科、栄養科、そして今回は医事課と多数の部署からの参加もあり、盛大に開催することが出来ました。

当病院の看護科教育委員会を中心に各部署が日頃の研究、勉強の成果を発表する場として、職員一同質を高める努力をしています。

●中村病院

公開講座



第7回目を迎える公開講座を平成26年3月22日に開催いたしました。

今回は、住み慣れた街で安心して暮らし続けるために必要な「医療と介護の連携」をテーマとして、はなみずき高齢者支援総合相談センターの山崎武弘先生を講師にお迎えいたしました。

当日は、町会長さんをはじめ、アットホームな雰囲気でご介護保険の仕組みやケアマネージャーの役割についてお話していただきました。医療と介護の連携は難しいですが、お互い顔の見える関係を作っていく大切さを学び実際の連携に結びつけていければいいと思います。

●西松先生、松澤先生による

医療連携勉強会



平成26年5月20日（火）第15回医療連携勉強会を開催致しました。墨田区医師会の先生や近隣の施設の方々にご参加いただきました。同愛記念病院より泌尿器科部長の西松先生と、当院で泌尿器科診療を行っている松澤先生にご講演いただきました。泌尿器疾患を疑う症状、疾患に対する検査や最新の治療についてのお話がありました。因みに松澤先生は木曜日の午後、当院で泌尿器科の診療を行っています。

療養病棟のお花見

毎年恒例の、療養病棟のお花見が今年も行われました。

いつもは、近くの公園にお出かけするのですが、今年はおつという間に桜が咲きそろってしまい、また天候も不順だったため急きょ当院の駐車場の桜を見ることになりました。新館落成記念に植樹された桜の木ですが、ちょうど満開でした。

私たちが桜の花を見ると何となくうきうきしますが、患者さんたちにもこやかな表情を見せてくれました。音楽を流して歌を歌ったり、お花を見たりして過ごしましたが、わずかな時間ではありましたが、入院中の患者さんも季節を身近に感じることができたと思います。



暑い夏に ぴったりレシピ 夏野菜のぷるぷるそうめん



材料（4人前）

きゅうり……………	1本	粉ゼラチン……………	5g
茄子……………	1本	麵つゆ……………	300ml
みょうが……………	1パック	そうめん……………	400g
大葉……………	4枚		
おくら……………	5本		
└─ 塩	適量		



作り方

- ① 麵つゆを加熱し、ゼラチンを溶かし冷やしかためておく。
- ② おくらは塩で板すりし、粗みじんに切る。
- ③ きゅうり、茄子、みょうが、大葉も粗みじんに切る。
- ④ ①の固めた麵つゆに②、③を入れ、混ぜておく。
- ⑤ 茹でて冷やしたそうめんの上のせて出来上がり。

山形の郷土料理の“だし”をイメージして作りました。麵つゆをゼリー状にしたので、のどごしもよく、暑い日にもツルツルっとおいしくめしあがれます。

医療法人社団仁寿会
救急・労災指定

中村病院



院長 中村 隆

当院は日本医療機能評価機構認定病院です

●診療時間●

月曜～土曜

9:00～12:30
(受付8:00～12:00)

13:30～17:00
(受付13:00～16:30)

※水曜日のみ上記に加え

18:00～19:00
(受付17:30～19:00)

●休日●日曜・祝日・創立記念日(3月1日)

※但し急患の場合は、随時受け付けます。

〒131-0041 墨田区八広2-1-1 TEL 3612-7131(代)

ホームページアドレス <http://www.jinjukai.or.jp/>

●診療科目●

外科	内科	循環器科
整形外科	循環器科	皮膚科
胃腸科	皮膚科	リハビリテーション科
脳神経外科	皮膚科	麻酔科
泌尿器科	皮膚科	
神経内科	皮膚科	



編集後記

祝20号!! すこやか通信を支えるメンバーです。



●時代とともに街並みは変わってしまいますが、当院は変わらずに“愛情のこもった医療”を提供し続けます。 すずき

●これからも美味しいメニューをいっぱい紹介していきたいと思います。 ちづこ

●今後も皆さまのお役に立てる記事を書こうと思います。 やまぐち

●20号までには、10年の長い道のりがありました。これからもがんばります。 まる

●今回から広報メンバーになりました。病院の情報や健康づくりなどを掲載していきたいと思います。 よしだ

●皆さまの健康とこの街の発展を願う中村病院の姿を映していけるように、今後も“すこやか通信”を発刊していきます。 なかむら